

パスファインダーとは
あるテーマについて、調べる方法や関係のある情報を紹介したガイドです。
那須塩原市図書館みるるにある本や、役に立つ情報をのせています。

テーマ



たいへいようせんそう
太平洋戦争

【図書館での調べ方】

1. 全般的なことがらを調べよう
2. くわしく書いてある本を探そう
3. インターネットで調べよう

館内の検索機や図書館の
ホームページの「蔵書検索」から
本が探せるよ！
図書館の人に聞いてみよう！



step0. 調べるためのキーワード

キーワードは、テーマについて調べる大切な“てがかり”です。

まず、テーマに関係するキーワードを紹介します。調べているとちゅうで気になった言葉も、
さらに調べるときのキーワードになるので、メモをしておくといいです。

太平洋戦争

に関するキーワード

戦争 原爆 空襲 疎開 第二次世界大戦

戦時下の暮らし 遺物 広島 長崎 沖縄 など

～自分でみつけたキーワード～

図書館の本は、2階で
コピーができます。(有料)
借りられない本は、メモをするか
コピーをとろう。

step1. 全般的なことから調べよう

キーワードの中で気になる言葉を、『百科事典』・『辞書』・『図鑑』で調べてみましょう。

書名	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『総合百科事典ポプラディア 第3版』	ポプラ社・2021	1階まなび 参考	031
→キーワードにある言葉をみてみましょう。		※この本は借りられません。	
『アジア・太平洋戦争(ポプラディア情報館)』	ポプラ社 2006	1階まなび 参考	210
		※この本は借りられません。	
『ポプラディアにプラス日本の歴史 3 明治時代～現代』	ポプラ社 2025	1階まなび 参考	210
→ さくいんを使って、太平洋戦争のこうもくを見てみましょう。		※この本は借りられません。	

step2. くわしく書いてある本を探そう

図書館にある本は、【分類記号】で並べられています。紹介している本と同じ番号を探すと、
テーマについて関係のある本が見つかります。本の情報は、古くなっていることもあるので、
必ず2冊以上の本を見てみましょう。(分類記号は、背ラベルの番号です。)

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『「できごと」と「くらし」から知る戦争の 46 か月 戦い、日常、文化がわかる』	大石 学 // 監修	学研プラス 2019	1階えほん 北アベ・5国	210
→ 太平洋戦争の間どんなことが起きたのか、月ごとに当時の写真と一緒に解説。				
『平和を考える戦争遺物 ①～⑤』	岩脇 彰 // 編 他	汐文社 2013	1階まなび 北アベニュー	210
→地域の博物館などに残されている戦争に関する実物の資料を紹介。 ①子どもたちと戦争 ②ある兵士の歩み ③女たちの戦争 ④沖縄線と米軍占領 ⑤広島・長崎・空襲				
『シリーズ戦争 子どもたちが綴った 戦争体験①～⑤』	村山 士郎 // 著	新日本出版社 2021	書庫児童	210
①勝って来るぞといさましく 日中戦争開戦 ②身を捨てて、国を守る アジア・太平洋戦争がはじまった ③学校は戦場だ! ほしがりません勝つまでは ④最後まで、勝利を信じて 本土決戦、焼土と化した日本 ⑤平和な地球世界をめざして				

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『シリーズ戦争 語りつごうヒロシマ・ナガサキ ①～⑤』	安斎 育郎	新日本出版社 2014	Z下階段	大信 210
→原爆が投下された 2 つの都市、ヒロシマとナガサキについて。①天からふってきた悪魔 ②キノコ雲の下で起きたこと ③歴史を未来にいかす ④核兵器とはどういうものか ⑤平和についてかんがえる				
『シリーズ戦争 語りつごう沖縄 ①～⑤』	安斎 育郎	新日本出版社 2018	1階まなび 北アベニュー	219
→沖縄の歴史や風土の紹介から、日本で唯一の大規模な地上戦と言われる沖縄戦について。①沖縄県の自然と文化 ②琉球王国から沖縄県へ ③悲劇の沖縄戦 ④基地問題にゆれる島 ⑤沖縄戦を忘れない				
『日本の戦争と動物たち ①～③』	東海林 次男	汐文社 2017	1階まなび 北アベニュー	210
①戦場に連れていかれた動物たち ②戦争に利用された動物たち ③動物園から消えた動物たち				

体験記

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『おじいちゃんが孫に語る戦争』	田原総一郎	講談社 2015	1階まなび 北アベニュー	210
→小学校 5 年生の夏に終戦を迎えた著者が、満州事変から太平洋戦争を経て朝鮮戦争までの日本の現代史を、イラストもたくさん使ってわかりやすく解説しています。				
『命のうた ぼくは路上で生きた十歳の戦争孤児』	竹内 早希子	童心社 2020	1階まなび 北アベニュー	210
→10 歳のときに神戸空襲で両親をなくした山田清一郎さんの半生を中心に、共に路上で生きた戦争孤児の仲間たちの記録です。				

絵本でみる戦争

書名	著者	出版者・出版年	本の場所	背ラベル
『絵で読む 広島原爆』	那須正幹	福音館書店 1995	1階まなび 北アベニュー	210
→生存者の証言をもとに再現された広島町の町とそこに暮らす人々の様子を描いた絵本。				

他にも、1階下階段・SDGsコーナーに戦争に関する絵本があります。

本を見つけたらどうする？

- ★まずは、目次・索引を見よう！
どのページに、どんなことが書いてあるかがわかるよ。
- ★調べたことを、ノートに書こう！
本に書いてあることをまとめて使うときには、参考文献(調べたときに使った本)のリストが必要です。
- ①『本の名前』 ②『書いた人の名前』 ③『出版者と出版年』 ④『調べたページ』を、
ぜったいにメモしておこう！

やってみよう

step3. インターネットで調べよう



インターネットでは、最新の情報を調べることができます。ただし、インターネットの情報は正しいとは限らないので、注意が必要です。ここでは、公共の団体が作った資料や、専門の施設が運営しているホームページを紹介합니다。

・「総務省 子どもと学ぶ太平洋戦争」

わかりやすいイラストと会話形式で、太平洋戦争の様子をテーマごとに解説しています。

①「防災頭巾」 ②貴重だった白米 ③学童疎開 ④国民学校 ⑤空襲

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/daijinkanbou/sensai/kids/

(2026.3.24 現在)

・「キッズ平和ステーションヒロシマ」-広島平和記念資料館

原爆症で亡くなったサダコのおはなしを紙芝居の動画で紹介しています。

<https://www.pcf.city.hiroshima.jp/kids/>

(2026.3.24 現在)

・「キッズ平和ながさき」

原子爆弾とはどんなものか、なぜ投下されたのか、現在の長崎の町の様子など、わかりやすい言葉で丁寧に解説しています。

<https://nagasakipeace.jp/reference/materials/kids/>

(2026.3.24 現在)

・「とちぎ 炎の記憶 栃木の戦災・空襲を語り継ぐ会」

那須塩原市や栃木県内の太平洋戦争の記録が紹介されています。

<https://tsensai.jimdofree.com/>

(2026.3.24 現在)

もっと知りたい!

テーマに関する機関

・那須野が原博物館

〒329-2752 栃木県那須塩原市三島5丁目1番地

利用するときには、開館時間・休館日・利用条件を確認してください。

太平洋戦争中から戦後にかけての地域に残る資料を収蔵しています。

<https://nasunogahara-museum.jp/profile/store2.html>

(2026.3.24 現在)

